

名古屋市交通局職員採用案内

MOVE NAGOYA,
MOVE YOUR FUTURE!



名古屋市交通局
Transportation Bureau City of Nagoya

MOVE NAGO MOVE YOUR



YAH, FUTURE!

名古屋市交通局は、名古屋の街をつなぎ、
人々の暮らしを支える重要な役割を担っています。
私たちの仕事は、単なる移動手段の提供にとどまりません。
安全で快適な輸送を通じて、市民の日常や未来を支え、
さらに名古屋の発展に貢献する使命があります。

その仕事は、ただのルーティンワークではなく、
日々新しい発見や学びにあふれています。
「安定」だけじゃない、「やりがい」と「成長」を
感じられる仕事が、ここにあります。

街を動かす力はあなたの中に眠っている。
その一歩を、ここで踏み出してみませんか？

【MOVE NAGOYA, MOVE YOUR FUTURE】

名古屋の街とあなたの未来を、
名古屋市交通局で一緒に動かしましょう。

名古屋市交通局

バス整備



職員のひとこと

私はバスの整備場で、毎月の定期点検等を行っています。定期点検では灯火確認やエンジン点検など、多岐に渡り一つ一つ丁寧に点検整備を行っています。

自分で整備した市バスが何事もなく、お客様を安全に目的地にお送りできている姿を見た時に、仕事のやりがいを感じています。

サポート体制も充実しており、初めに配属前にバス車両の知識や整備の基本を学ぶことができ、その後、各整備場に配属され、配属後も先輩職員から指導していただけますので、未経験の方でも挑戦しやすいです。



エンジン点検

リフト操作

1日のスケジュール

8:30

出勤・打合せ

9:00

日常点検・整備

12:00

休憩

13:00

業務再開

17:30

退勤



作業場に移動し、点検・整備を行います。
車種によって形状が異なるため、車両特性
に合わせた整備を行っています。



午前中の作業の続きをったり急な故障への対応を行
ったりします。
整備に必要となる資格は、採用後に取得するこ
とができます。



電車車両工場

職員インタビュー
ウェブで公開中!!



地下鉄の安全運行を支えるため、車両の保守・整備を担当します。
主な業務内容は、車両を定期的に検査し、車体・台車などの機械部品や制御装置・保安装置などの電気機器の点検・確認・修理・交換を行います。
車両に異常や不具合があれば迅速に対応し、常に安全な状態を保ちます。
細やかな検査で、地下鉄車両を守るエキスパートとして、地下鉄を影から支えています。



車両機器点検



台車装置点検

職員のひとこと

私は電車工場で、車両の整備・点検を行っており、そのほかに故障や事故が起こった際の緊急対応も行っています。子供のころからたくさん利用していた地下鉄に、学校で学んだ知識を活かして携わることができ、普段の生活ではなかなか見ることができない地下鉄の舞台裏で仕事ができることに魅力を感じています。これからも精進して、先輩方から受け継いだ知識や技術をこれから入ってくる後輩に引き継いでいきたいと思います。

1日のスケジュール

8:30

出勤・打合せ

9:00

日常点検・整備

12:00

休憩

13:00

業務再開

17:30

退勤



朝礼後、工場に移動して車両の点検、整備を行います。6日を超えない期間ごとに行う列車検査では、目視やハンマーを使用した検査や運転台の計器類の点検を行います。



休憩をはさんで、午前中の業務の続きを行います。3か月を超えない期間ごとに行う月検査を担当する場合は、電車を動かすための主要な機器の点検を行います。



軌道事務所



地下鉄の軌道(レールやマクラギ、道床など)の検査や整備を担当します。

主な業務内容は、レールや部品の検査・交換、摩耗や損傷箇所の修理、線路やトンネルの補修などです。

地下鉄がスムーズに運行できるよう、正確な検査と補修作業を行い、

レールで名古屋の公共交通を繋いでいます。

職員のひとこと

私は軌道事務所で、昼間はトンネル内の線路巡視や夜間作業準備等を、夜間はレールの損傷箇所の補修や交換等を行っています。

この仕事を通して、日々電車が事故無く運行していることや、自ら実施した作業によってしっかりと補修出来ていると、達成感を感じられます。

直接お客様と顔を合わせる機会が少ないためあまり目立たない仕事ですが、電車の安全な運行やその電車を走らせるための線路を確保するのに非常に責任のある大事な役割を担っているので、誇りを持って仕事ができることが最大の魅力です。



つき固め

レール検査

1日のスケジュール

8:30

出勤・打合せ

9:00

線路巡視

12:00

休憩

13:00

夜間作業準備

17:30

休憩・仮眠

23:00

夜間作業

8:30

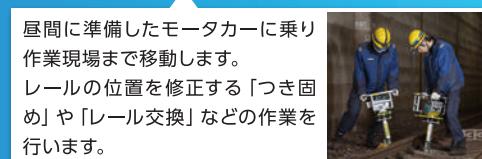
退勤



線路や構造物の点検、
作業箇所の調査を行います



夜間作業に向けて、
モータカーの点検や
工具の積み込み等を行います



昼間に準備したモータカーに乗り
作業現場まで移動します。
レールの位置を修正する「つき固め」や「レール交換」などの作業を行います。

電気事務所



市バスと地下鉄の運行に必要となる電気設備の維持管理を担当しています。主な業務内容は、市バスは営業所や停留所の電気設備の検査や修理、地下鉄は電力会社から電力を受電する変電所設備、列車や駅に電気を供給する電路設備、列車の安全運行を確保する信号設備及び情報サービスの提供を行う通信設備の検査や修理などです。

公共交通に欠かすことができない電気を扱うプロとして、安全・安心な市バス・地下鉄を支えています。

職員のひとこと

私は電気事務所で、トンネルに設置された列車の信号機や駅のホームにある行先案内などの電気設備の保守管理を行っています。信号機は故障してしまうと、列車の運行に支障をきたす、とても重要な設備です。列車が安全に運行できるよう、縁の下の力持ちとして日々の点検を確実に行い、設備の故障を防いでいます。皆さんの目に触れる事は少ない仕事ですが、名古屋市の生活インフラを支える、とてもやりがいのある仕事です。



設備検査

転てつ機検査

1日のスケジュール

8:30

出勤・打合せ

9:00

設備検査

12:00

休憩

13:00

夜間作業準備

17:30

休憩・仮眠

23:00

夜間作業

8:30

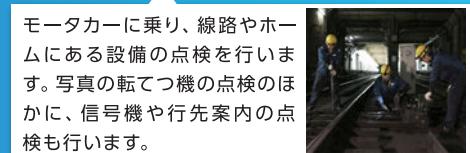
退勤



信号通信設備に異常がないか
検査を行います。



午前の作業の続きと、
夜間作業の準備を行います



モータカーに乗り、線路やホームにある設備の点検を行います。写真の転てつ機の点検のほかに、信号機や行先案内の点検も行います。

駅務員



職員インタビュー
ウェブで公開中!!



お客さまが安全かつ快適に地下鉄を利用できるよう、地下鉄駅での業務を担当します。

主な業務内容は、お客さまへの案内、改札窓口での精算や乗車券の発売、定期券の発行、ホーム監視、緊急時の対応などです。

始発や終電時には駅出入口の開閉業務も行い、今日も駅の“顔”として、お客さまが快適に乗車できるよう働いています。

職員のひとこと

私は駅構内で、窓口での案内、ホーム監視や乗車券の販売など多岐にわたる業務をしています。そのすべてに共通しているのは「お客さまと直に接する」という点です。お客さまが何を求めているかを丁寧に洞察し、寄り添った案内ができるように日々研鑽を積んでいます。

業務を通じて安全・快適な地下鉄を守ることで、名古屋のまちの日常を支える、公共性の高さを実感できることは一番の魅力です。

その中で頂く「ありがとう」の言葉を糧に、誇りを持って日々の業務に取り組んでいます。



窓口応対



お客さま案内

7:30

出勤・点呼

7:40

ホーム監視

12:00

休憩

13:00

お客さま案内

16:15

退勤



列車がホームに進入するときに、電車と接触しそうなお客さまがいないかどうか、確認を行います。
また、電車の扉が閉まるときには、まだ乗車中のお客さまがいないか確認し、乗務員に合図を出します。

お客さまから「○○駅に行きたいがどのように行けばいいのか?」といったお問い合わせを受けてご案内をします。そのほかにも券売機での乗車券購入の案内や一日乗車券の発売を行います。



地下鉄運転士



職員のひとこと

私は地下鉄鶴舞線で、電車の運転をしています。鶴舞線は、名古屋市営地下鉄で唯一常時手動運転を行っています。また、鶴舞線は名鉄と相互直通運転をしているため、名鉄の列車も運転しています。車種によって、乗車できるお客様の人数や車両の機器・性能などが異なるため、列車に合わせた的確な判断と操作を行っています。さらに、現在、鶴舞線では可動式ホーム柵を順次設置中で、これまで以上に正確に列車を停止させるなど、高い集中力を要する仕事ですが、毎日の乗務が実践の場であり、日々運転技術を磨くことにやりがいを感じています。

乗車前確認

電車運転

6:30

出勤・点呼

6:50

乗務開始

10:45

休憩

11:45

乗務再開

15:30

点呼・退勤



出勤したら、制服に着替えて、掲示事項等を確認し、点呼に臨みます。
点呼では健康状態の確認やアルコールチェックを行い、その日の運行に関する注意事項等の指示を受けます。

休憩をはさんで後半の業務に従事します。
その日運転するダイヤをすべて終えたら終業点呼を行います。終業点呼では、電車の異常等があれば報告をし、業務終了です。



バス運転士



市内全域を運行する市バスの運転業務を担当します。主な業務内容は、安全運転を第一に考えた車両の操作、バス停での乗降対応、料金収受、お客様への案内や対応などです。運行前後には車両点検を行い、安全確保に努めています。

正確な運転技術はもちろん、あいさつや接客を通じて、地域と繋がる“身近な移動手段”として、多くのお客さまご利用いただいています。

また、経験を積むと運行管理業務を行う【助役】に昇任することもできます。

助役は運行ダイヤの調整や運転士への指示・サポートを行うことで、市バスを円滑に運行するための要として、チームワークを活かしながら公共交通を支えています。

職員インタビュー
ウェブで公開中!!



職員のひとこと

私は、バスの安全を最優先に日々運行しています。多くのお客さまの通勤・通学を支えています。運行前の点検から始まり、営業中は扉の操作、お客様対応、車内アナウンスなどたくさんの仕事があります。自分の動作がお客様の安全に直結しますので、とても責任を感じ、大変ですが、降車されるお客様からの「ありがとう」や「がんばってね」はとても励みになります。

私は、バス営業所で、運転士の勤務の決定やバスの配車、お客様対応をしています。助役の仕事は、一人だけで行う仕事ではないので、困った事があった場合は全員で助け合い、協力し業務遂行しています。

私は新人助役でまだまだ力が足りない部分も多いですが、先輩方が仕事をしやすい環境を整えてくれるからこそ楽しく仕事が出来ています。こういった部分も私は魅力に感じています。



点呼(助役)

ダイヤ割当(助役)

6:30

出勤・点呼

6:40

日常点検

6:50

乗務開始

10:45

休憩

12:05

乗務再開

16:05

点呼・退勤



出勤後にアルコールチェック等を済ませて運転する車両へ向かいます。
運転の前には必ず車両に異常がないかを確認します。



バスに乗って乗務を開始します。
前半と後半の乗務の間には休憩があり、リフレッシュして一日の乗務を行えます。

乗務中は接客対応はもちろん、時には車いすの方の対応もします。
乗務が終われば、料金を精算して業務終了です。



人材育成

安全意識や技術力、サービスの向上を目的としてさまざまな研修を実施しています。



養成研修 新規採用者研修

入局後、研修所や配属先で業務に必要な知識を習得します。
職種ごとに必要な技術を習得することに加え、公務員として働くために必要な知識等も学びます。



スキルアップ研修

最新の知識・技術を学び業務遂行能力のさらなる向上を図ります。
また、経験や試験によるステップアップにあわせて必要な研修を実施しています。



その他研修 各種コンクール

その他、職員一人ひとりのコンプライアンス意識や人権意識を向上させる研修を実施しています。
また、接客・運転・業務技術の向上を目的として各職種でコンクールを実施しています。

キャリアアップ

各職種のプロフェッショナルとして多様なキャリアを形成することができます。
ご自身の希望や特性に合わせてキャリアプランを選択することができます。

技術員

駅務員

役職

役職

技術員



バス運転士

役職

助役



運転士

助役

運転士
車掌

駅務員

助役

指導運転士
運転士
車掌

指導駅務員
駅務員

↑ 経験・
勤務成績による

↑ 試験による



名古屋市交通局
HP採用情報



名古屋市交通局
採用サイト

名古屋市交通局人事課採用担当
TEL 052-972-3823